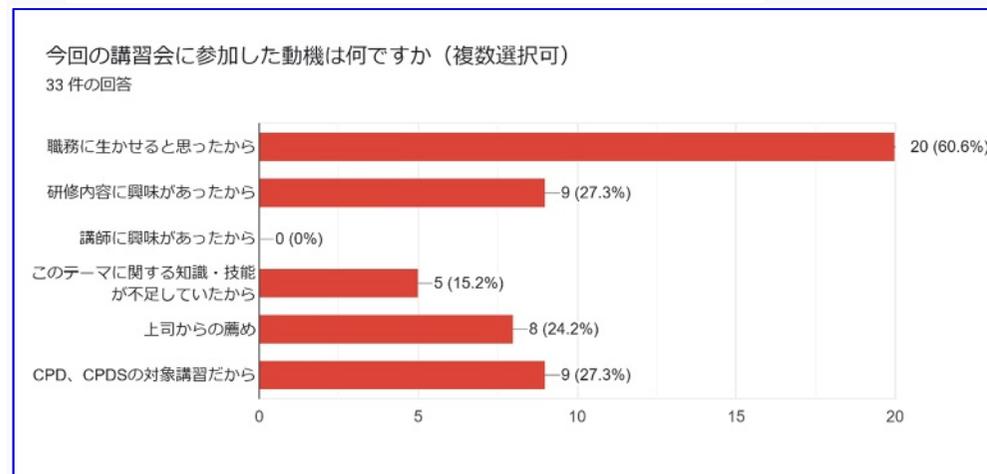


第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

参加状況

区分	当初申込み	受講可人数	参加者	出席率
県	3	3	3	100.0%
市町村	2	2	2	100.0%
建設業	14	14	14	92.9%
コンサルタント	20	20	18	90.0%
その他	0	0	0	- %
計	39	39	36	92.3%

1. 今回の講習会に参加した動機は何ですか（複数選択可）

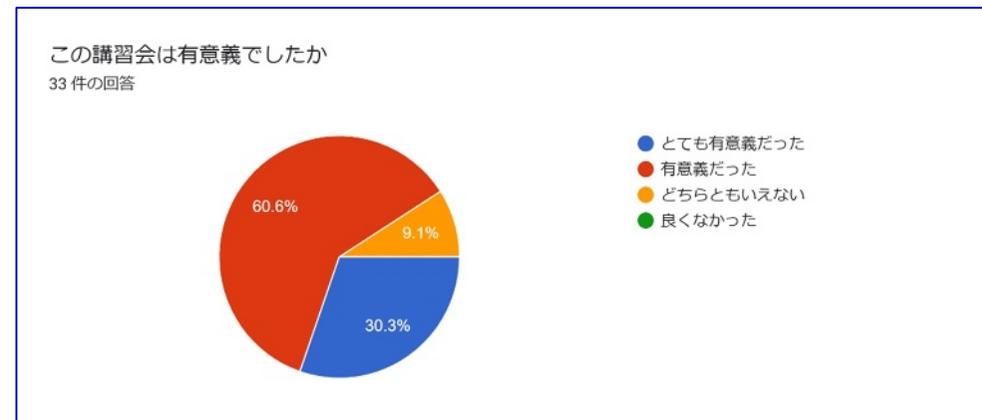


その他の場合や上記の具体的な理由を記入ください

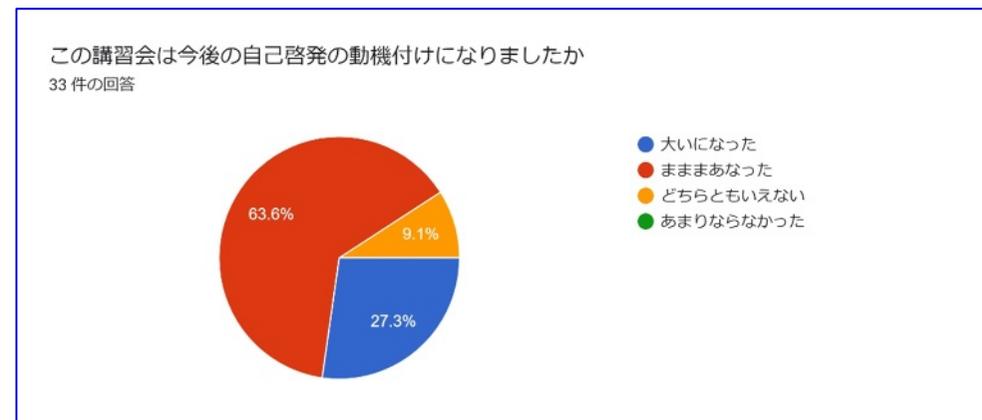
- 業務の中で土質試験などを行うため、参考にしたいと思ったから。
- 軟弱地盤の工事を担当するため、試験方法等の知識を深めたかった。
- 島根県の地質に興味があったからです。
- CPD ポイント対象、ならびに業務の参考にしたかったので参加しました。

- 設計では常に土質定数の出し方、使い方を考えて試験を依頼する必要があるため、これに関する知見を得るため。
- 土質試験の方法と役割を再確認したかった

2. この講習会は有意義でしたか

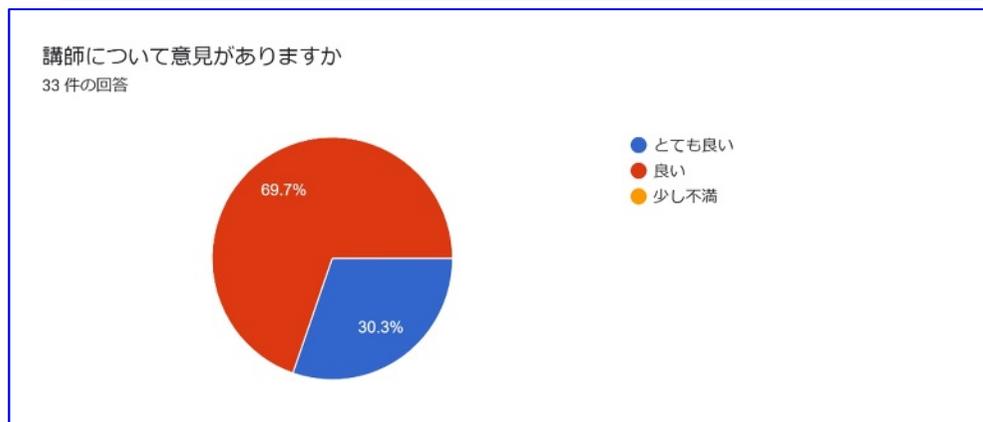


3. 今後の自己啓発の動機付けになりましたか



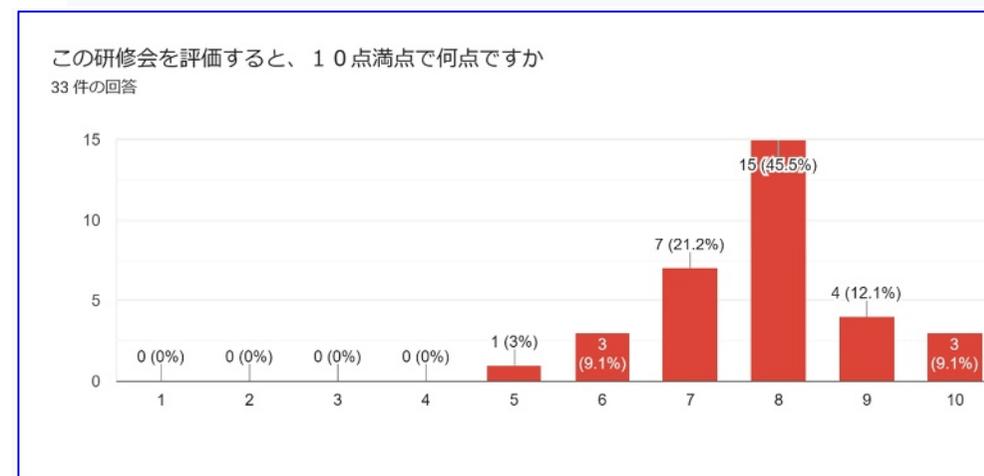
第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

4. 講師について意見がありますか



5. この講習会を評価すると10点満点で何点ですか

AVE: 7.8



評価した内容について理由があれば記入下さい

- 土質調査の重要性を再認でき、とても有意義な講習会でした。
- 土質についての知識の整理と、新しい知見を得たため。
- テキストが見えない。
- 椅子が固くて長時間の講習は辛い。
- 基本的なところからよく説明してくれた講師が多かった。

第9回土木技術講習会『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』受講確認シート集計結果

6. この講習会全体を通じて感じたこと、要望、提案等率直な意見を記入してください

- お尻が痛かった…。
- 盛りだくさんの内容でしたが、今後の業務に役立つ事が多く学べました。ありがとうございました。
- もうすこし、土質試験の実施状況を見学したかったです。
- 様々な試験例や設計例を加えて欲しい。
- 土質試験の時間をもっと増やしてほしい。
- 土質試験について、わからない言葉が多いと感じたので、もう少し噛み砕いた説明があると良い。

7. 今後の講習会に取り入れてほしいテーマ・内容等があれば記入ください

- 上下水道に特化した講習会を要望します。
- 土質試験の説明時間をもっと長くしてほしい。

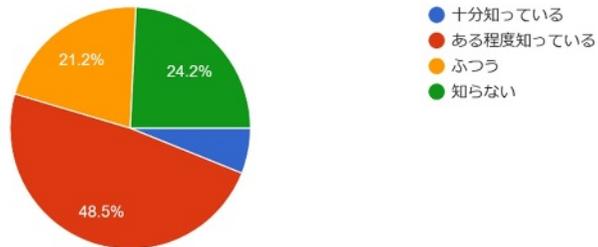
8. 今回の講習会に限らず、今後「島根県建設技術センター」に取り組んで欲しい内容や開催して欲しいイベントがあれば記入ください

- RCCM 自己学習のような CPD 連動型の自己学習カリキュラムを提供頂きたい。
- 今で十分

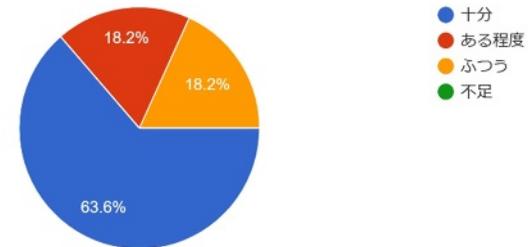
第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

9. 講習会科目「『ドボク模型』で知る土質力学」について

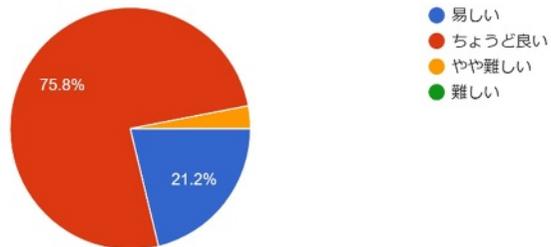
「『ドボク模型』で知る土質力学」について受講以前に科目の内容を知っていましたか
33件の回答



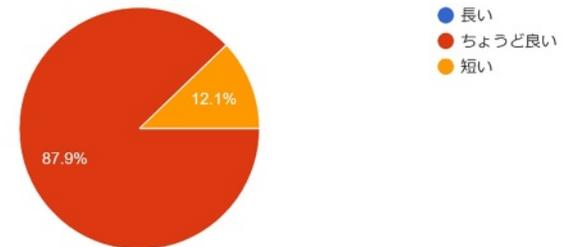
「『ドボク模型』で知る土質力学」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか
33件の回答



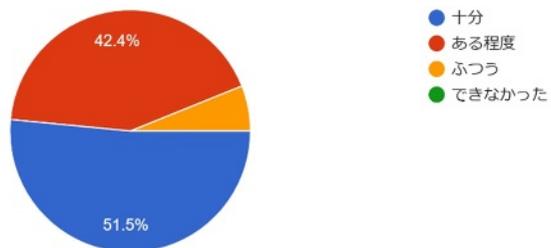
「『ドボク模型』で知る土質力学」の講義水準はどうでしたかしたか
33件の回答



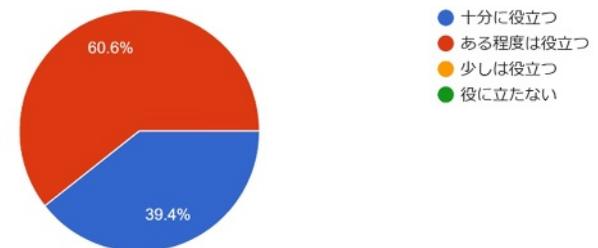
「『ドボク模型』で知る土質力学」の講義時間は十分でしたか
33件の回答



「『ドボク模型』で知る土質力学」の内容について理解できましたか
33件の回答



「『ドボク模型』で知る土質力学」は今後の仕事に役立ちますか
33件の回答



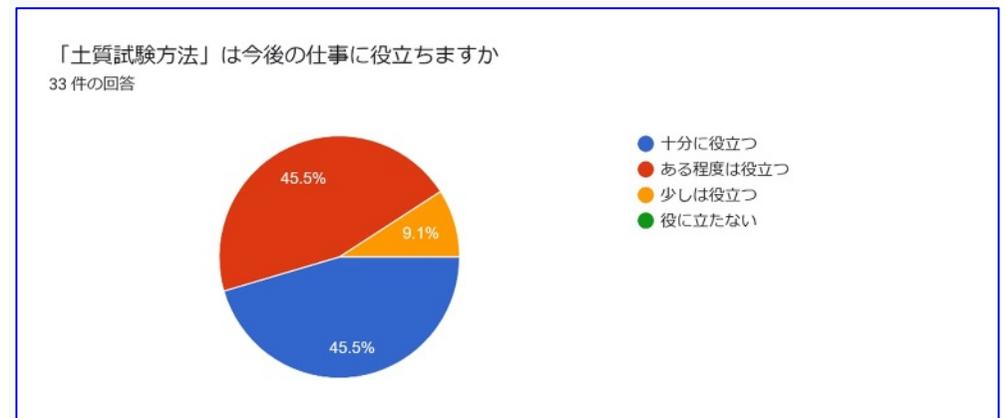
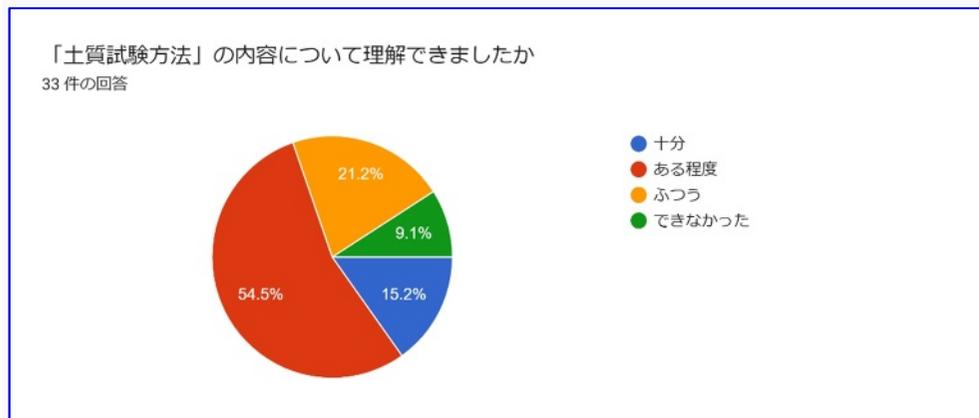
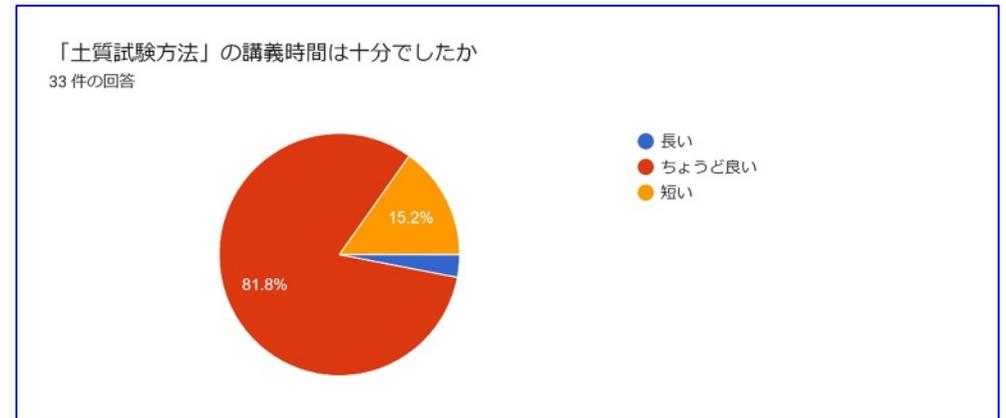
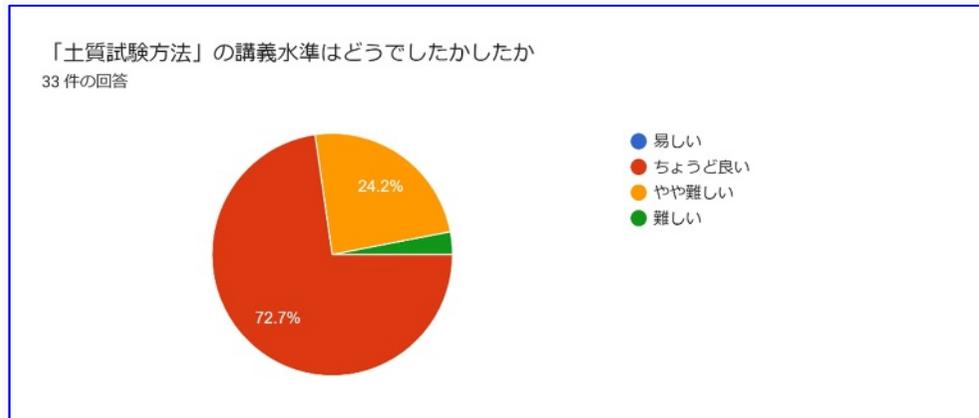
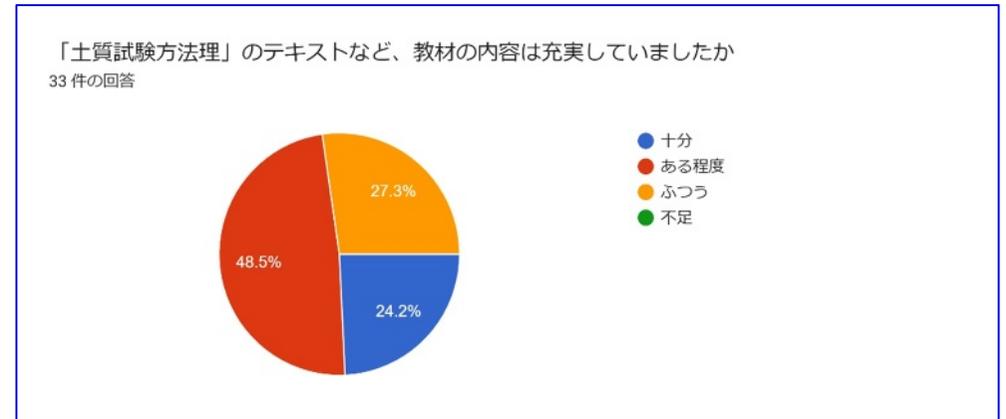
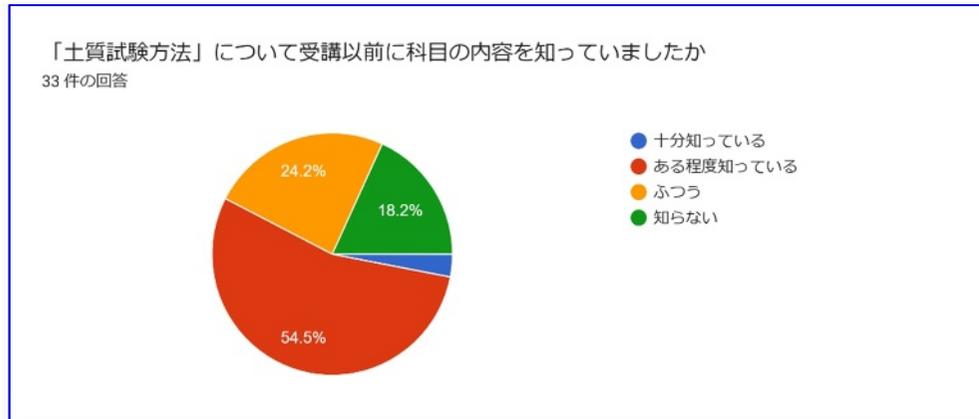
第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

講習会科目「ドボク模型」で知る土質力学」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

- 内容及び説明が分かりやすく、理解しやすくて良かった。
- 模型による土質変位の実験がとてもわかりやすく、参考になりました。
- ありがとうございます。
- 土砂の力の掛かり方や崩壊の理屈が理解できた。
- 他のバージョンもみたい。
- 構造物を模型で可視化してから理論を考えるととてもわかりやすいと感じた。とつきにくい土木の分野を子供や将来の技術者に理解してもらうにはいい方法だと思った。

第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

10. 講習会科目「土質試験方法」について



第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

講習会科目「土質試験方法」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

い

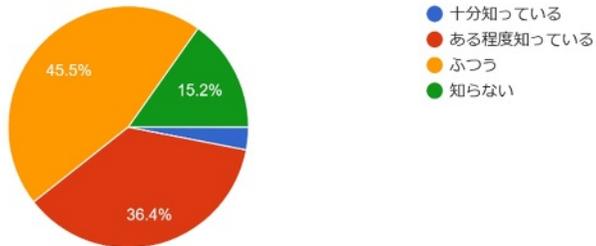
- 各試験に必要な試料の量をまとめたものがあれば教えて欲しいです
- 専門用語から分からなかったので、その解説も少ししていただけたら、より理解が深まったと感じた。
仕事では、試験結果のデータしか見ないので、どういう風に試験をしているのかを見られたのはとても良かった。
- 物理試験や力学試験などを1階の実習室で説明を受けましたが、実際に一人ずつもしくは何グループかに分けて実習を行うことができればもっといい講習になると思いました。また、試料を機械にセットする際に講師の方が壁となってしまう、人によって見えないと感じました。講師の方がしゃがんだりグループを複数作りローテーションするほうが、参加者のメリットになると思いました。
- 具体的な試験方法を知ることができ、サンプリングの重要性を再認識できました。ありがとうございます。
- 表層改良(セメント)の供試体を造る際、水浸養生をするのでしょうか。それとも気中養生でしょうか。また養生期間は通常、何日でしょうか。
- 見学時に手元が見えにくいので、手元映像をアップしながら行って欲しい。

第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

11. 講習会科目「軟弱地盤の調査と対策」について

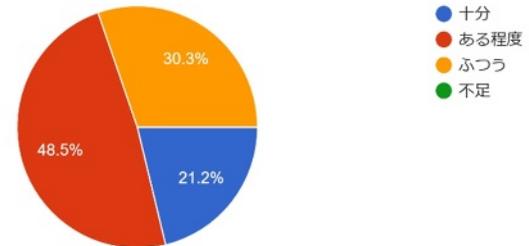
「軟弱地盤の調査と対策」について受講前に科目の内容を知っていましたか

33件の回答



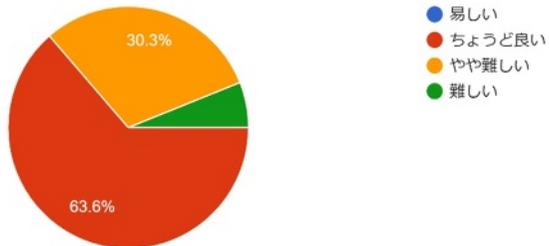
「軟弱地盤の調査と対策」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか

33件の回答



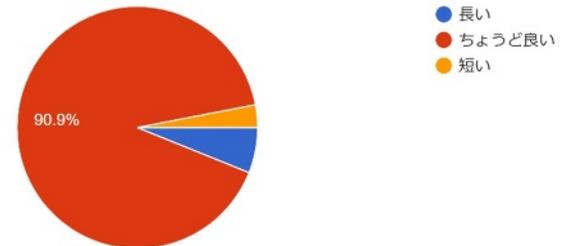
「軟弱地盤の調査と対策」の講義水準はどうでしたか

33件の回答



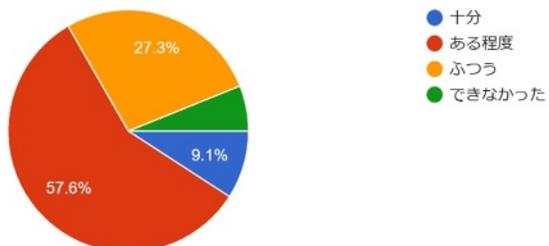
「軟弱地盤の調査と対策」の講義時間は十分でしたか

33件の回答



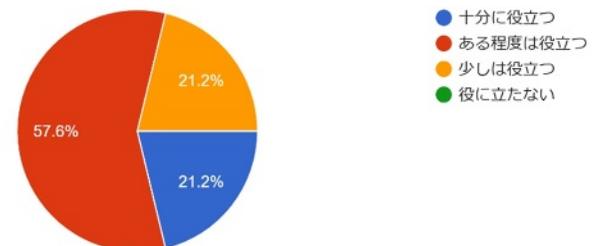
「軟弱地盤の調査と対策」の内容について理解できましたか

33件の回答



「軟弱地盤の調査と対策」は今後の仕事に役立ちますか

33件の回答



第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

講習会科目「軟弱地盤の調査と対策」の意見・感想・要望・質問があれば記入してください。

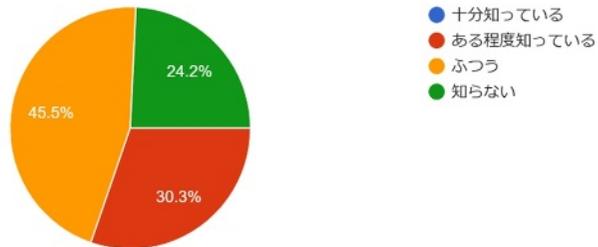
- テキストの内容は充実していたが、時間の関係で、端折られた部分もあったため、もう少しじっくり、話を聞きたかった。
- 軟弱地盤の構造を再認識できましたとても参考になりました。ありがとうございます。
- 軟弱地盤に向き合う機会が多いので参考になった。
- テキストとスライド映像をもっとリンクさせてほしい。

第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

12. 講習会科目「島根県の主な岩石の種類とその特徴」について

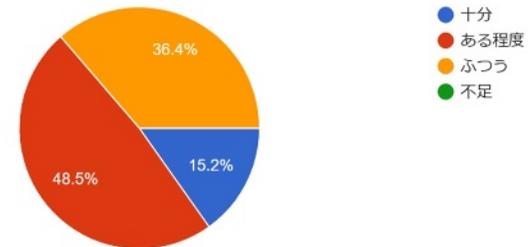
「島根県の主な岩石の種類とその特徴」について受講以前に科目の内容を知っていましたか

33件の回答



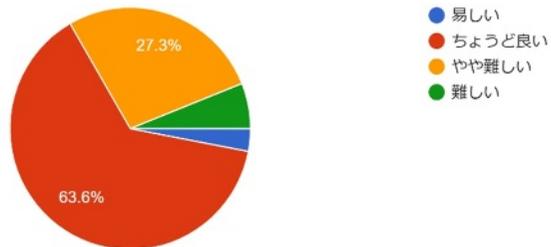
「島根県の主な岩石の種類とその特徴」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか

33件の回答



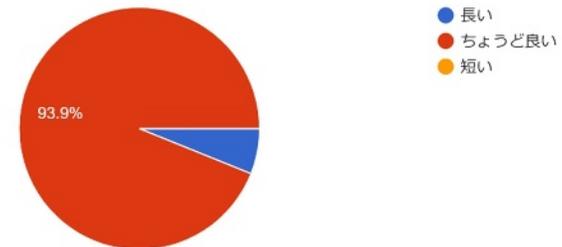
「島根県の主な岩石の種類とその特徴」の講義水準はどうでしたかしたか

33件の回答



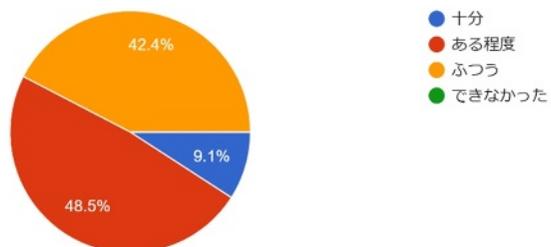
「島根県の主な岩石の種類とその特徴」の講義時間は十分でしたか

33件の回答



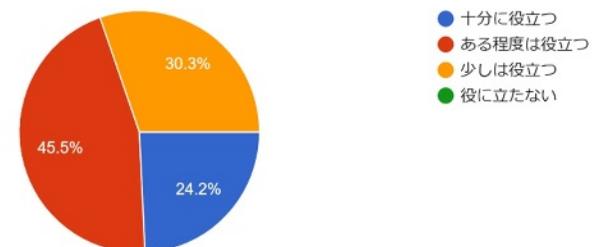
「島根県の主な岩石の種類とその特徴」の内容について理解できましたか

33件の回答



「島根県の主な岩石の種類とその特徴」は今後の仕事に役立ちますか

33件の回答



第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

講習会科目「島根県の主な岩石の種類とその特徴」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

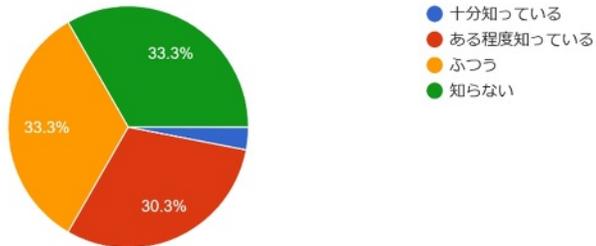
- 実際に岩石を見られたのは良かった。
- 斜め左岸の危険性を再認識できました。また、島根県の地盤が多岐にわたり複雑であることを認識でき、有意義な講義でした。
- ありがとうございます。
- 岩については基礎工事の支持地盤で柱状図を見る程度であるが、詳しい解説で理解が深まった。
- テキストをもっと大きく見やすくしてほしい。

第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

13. 講習会科目「島根の地質」について

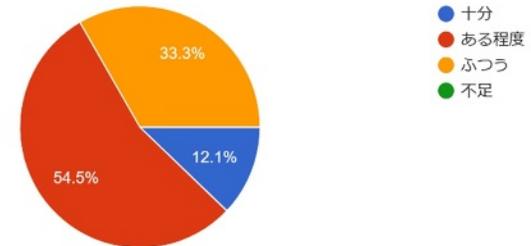
「島根県の地質」について受講前に科目の内容を知っていましたか

33件の回答



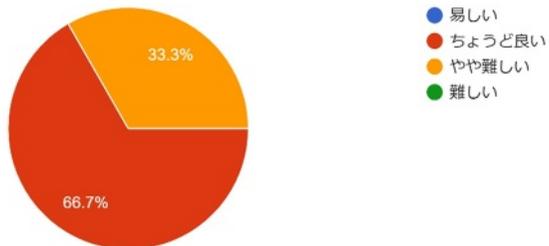
「島根県の地質」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか

33件の回答



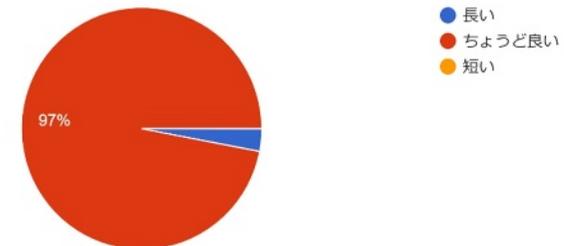
「島根県の地質」の講義水準はどうでしたかしたか

33件の回答



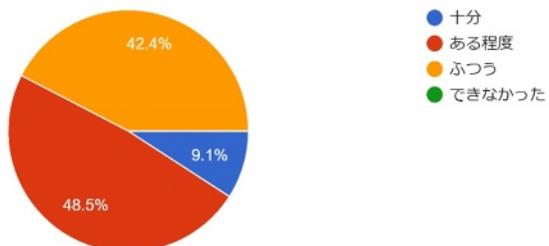
「島根県の地質」の講義時間は十分でしたか

33件の回答



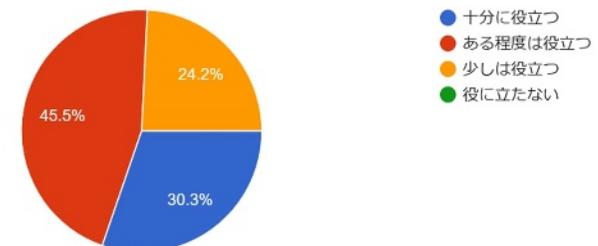
「島根県の地質」の内容について理解できましたか

33件の回答



「島根県の地質」は今後の仕事に役立ちますか

33件の回答



第9回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(1)』 受講確認シート集計結果

講習会科目「島根の地質」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

- いろんな地質のデータベースを紹介していただいたので、今後の仕事に活用したい。
- 出雲市、松江市の地盤に対する注意事項を再認識でき、とても有意義な講習でした。ありがとうございます。
- 高速道路の左右の法面処理が違うことがいつも疑問に思っていたが、流れ盤が原因であることが分かった。
- テキストをもっと大きく見やすくしてほしい。

第9回、第10回「土質試験方法とその適用及び島根の地質」質問票

項目	「土質試験方法」	
講師	(協)土質技術研究センター 松浦 貴之	
①	質問者	受講番号 第9回 28
	質問	各試験に必要な試料の量をまとめたものがあれば教えて欲しいです。
	回答	<p>まとめた表はありませんが、一般的に多く行われている試験に付いて回答いたします。</p> <p>物理試験一式ですが、粘性土で1kg程度必要です。貫入試料では、30cmの試料で行うことが一般的です。</p> <p>一軸圧縮試験・三軸圧縮では4供試体を行う場合、60cm。試料長が足りない場合、供試体の本数を減らして行います。</p> <p>圧密試験は10cm。試料が採取しにくく乱れている可能性が高い場合は、多めに採取します。</p> <p>材料試験の締固め試験では、土嚢袋8分目で2袋。CBR試験では1袋。</p> <p>コーン指数試験では、土嚢袋半分が一般的です。大きな礫などあり、試験に用いる最大粒径を超えた場合は、試料から省きますので、多めに試料が必要となります。</p>
②	質問者	受講番号 第9回 22
	質問	表層改良(セメント)の供試体を造る際、水浸養生をするのでしょうか。それとも気中養生でしょうか。また養生期間は通常、何日でしょうか。
	回答	<p>一軸圧縮配合試験、表層改良の供試体について、回答いたします。</p> <p>バックホウで現地攪拌する場合、セメントは粉体で使用します。工法によってはスラリー状のセメントを用います。</p> <p>試料とセメントを攪拌しプラモールド5×10cmに詰めて養生します。浅層改良の養生期間は、7日間程度が望ましいと地盤改良マニュアルでは書いてあります。施工の工程次第で、1日・3日養生で行う場合もありますが、7日養生が一般的です。養生の水浸養生と気中養生ですが、通常、気中養生を行っています。</p> <p>赤本、第7章、安定処理土の締固めをしない供試体作製の養生の項目で解説しています。しかし、突き固めによる供試体作製・静的締固めによる供試体作製では、水浸養生と気中養生を目的によって組み合わせる。となっています。締固めの10cmモールドに詰めたままの状態や硬い供試体では、水浸養生も大丈夫だと思いますが、目標強度の低い供試体では、水浸後に供試体が壊れる可能性があるため、気中養生を行っています。気中養生では、供試体が乾かないように密封材で覆い、湿度の高い部屋で温度管理をして養生を行います。</p>

項目	「軟弱地盤の調査と対策」	
講師	(株)日本海技術コンサルタント 大坂 理	
①	質問者	受講番号 第10回 40
	質問	構造物の支持地盤をテルツァーギの式で検証するとOKだが、ボーリングデータの支持地盤のN値が低い場合、検証方法は正しいのでしょうか。
	回答	<p>ご質問ありがとうございます。</p> <p>ご質問内容は「N値が低い地盤において、その支持力をテルツァーギの支持力公式で求めても良いか？(N値が小さくて支持力なさそうだけど、支持力公式では結構支持力出るなあ、検証方法妥当かな?)」ということでしょうか。</p> <p>そのような質問内容と仮定してお答えさせていただきます。</p> <p>地盤の支持力は、地盤の締まり具合である硬さ、あるいは標準貫入試験のN値だけで決まるとは思われがちですが、テルツァーギの支持力公式から明らかのように、基礎幅や上載荷重、地盤の単位体積重量、内部摩擦角、粘着力、基礎に作用する荷重の傾斜、地盤の傾斜角など様々な条件に影響されます。</p> <p>よって、N値が低い場合でも、公式の係数や数値を適切に入力すれば支持力の検証方法には問題ないと考えます。</p> <p>支持力係数に必要な内部摩擦角、粘着力は土質試験結果から求めることを原則にしていますが、標準貫入試験のN値から推定しても構いません(大崎式や道橋示など)。</p> <p>但し、SW試験から求めたN_{sw}から推定されたN値は、推定を重ねることになるため使用してはいけません。</p>



OPPO Reno7 A



OPPO Reno7 A



OPPO Reno7 A



OPPO Reno7 A



OPPO Reno7 A



OPPO Reno7 A



OPPO Reno7 A



OPPO Reno7 A